

一般社団法人 埼玉私保連



広報

No.150



コラム：生きもの飼育と保育を考える

研修報告 2歳児の多面的な子ども理解

♪ 子どもとうたおう♪ (新連載)

Saitamaken Siritu Hoikuen Renmei

2022年度

第1回埼玉県私立保育園連盟

オンライン(リモート)研修会報告

「2歳児の多面的な子ども理解〜イヤイヤ期とブラブラ期〜」



るのも良いのではないかということだった。

「この時期の子どもの生活を見直すポイント」

まず、生活リズムがあげられるそう。

親に、寝かしつけや子どもの睡眠についての悩みが出てくるのはこの時期である。子どもに必要な睡眠時間は12時間と言われているが、慢性的な睡眠不足になっている子どもが多い。

充分睡眠時間をとるため、日中の遊びが外遊びを中心に身体を大きく使った活動になっているかを見直す必要がある。

また、食事中立ち上がった、歩き出すようになるなどの悩みが多くなる。

動きが活発になり、乳児から幼児になる切り替えが難しい時期である。

登園から午前中の保育の流れでは、せかされて登園してくる子が多い。

そのため、子どもは心の中がモヤモヤした状態で登園してきている。子どものペースを最大限に尊重したペースの活動をしたい。保育園でも自分の本位でない生活はモヤモヤが多く、かみつきなどトラブルや怪我につ

日時：2022年6月29日（水）

十三時三十分～十五時三十分

講師：川田 学氏 北海道大学

大学院教育学研究院付属

子ども発達臨床研究セン

ター准教授

研究領域：発達心理学・保育学

（保育所や幼稚園の園内

研修等にかかわるほか、

札幌のNPO法人子育て

応援かざぐるま・理事と

して、子育て支援の研修

や保護者向け講座などを

運営）

参加者 100名

事前に質問者から内容についてリモートで報告してもらい川田先生から教えていただいた。

【新学期で担任への試し行動からか、何をするにも拒否から始まる子への対応】

大人が自分のことで精一杯という状況の場合、子どもは満た

されない思いを持ちやすい。可愛がられていても、大人の都合で怒られると、子どもは甘い時に十分甘えられないことを引きずってしまうことが考えられるそう。

いたずらが始まり、自己主張を始めたところの子どもの姿を私の育ちとしてとらえるのではなく、きちんと育てなければ、可愛い子どもだからこそ何とかしなければと、嫉に厳しくわがままは許さないという親が多い。この時期の厳しくされる意味が解らない子どもにとっては、受け止めてもらえない不安が残る為、試すという行動になるということだ。

このようなことから、子どもの満たされない思いを受け止めてつつ、良い姿を積極的に認めてあげることが、試さなくても安心できる関係を作ることになることだった。

質問者の報告の中にも新学期

から見ると、保育士との関係がでてきて少し変わってきたというものがあつた。

「子どものテンションが高くなったり泣き出したりした時に、クラスの中が落ち着かず大人の言葉が伝わらなくなってしまう時の対処方と保育者や子どもが落ち着いて穏やかに過ごせる方法」

1歳2歳児クラスにおいて落ち着いて過ごせる環境は大事なので、人数が多い集団の時は少人数でゆったり過ごせる時間を作ってみることが良いということだ。

また、この時期の子どもは他者の姿を見て自分の姿を認識していくので、いつもと違う大人の姿を見せることで自分の姿を知るようになることである。

子ども同士が共感し合い、響き合うことが大事なので、子どもに話して中々伝わらない時は発想を変えて、その子ども達の共感の渦の中に大人も入ってみ

ながるとのことだ。

そして物の出し入れなど自発的にできる環境になっているかも大事だという。

大人を介さないと自分の要求が叶わない状況、禁止や制止が多い生活はその意味が理解できない子どもにとってはストレスになっているので、イヤイヤを誘発する環境になっている。

自発的にあそべる環境つくりのためには、他の子のことを見て、自分も同じことをしたい為、コーナーをうまく配置し、一人一人が集中できる環境を作ると良いそうだ。

赤ちゃんになって遊ぶなど自分がしてもらってきたことを自分がやりたくなる時期でもあり、そのことが物への愛着につながるそうだ。

【少しでも穏やかに過ごせる保護者支援と保護者への伝え方】
休日の過ごし方が大事だそうである。

月曜日からの生活を豊かにするため、英気を養う時なので遠出ではなく、車に長時間乗り過ぎないで楽しめる場所を考えるといいそうだ。

近場でも子どもは同じ場所に行くことで新しい気付きにつな

がるので、変化に気が付くことが学びになる。

ゆっくり、じっくり子どもが発見し学びにつながることを積み重ねていくことが大事だということだった。

マイペースに見えるが、マイペースをしっかり作ってあげることで大きくなった時に自分ごとまで出来るのかなどが、わかるようになるそうだ。

【孤立している母親の状況と経験のために保育園に入りたい母について】

1歳、2歳の子どもを持つ親は立ち話す友達もいない親が多い。また、子どもの遊びの経験では、母親が就労している家の方が多いことが分かっている。保育園での遊びの経験があるからではないだろうか。

子どもの経験と発達を考えた時保育園に入れたほうが良いと考えている親は多いそうだ。

それだけ家庭では、赤ちゃんでなくなった子どもを育てることが困難と感じている親が多いということだ。

保育園の子育て支援の役割は大きくなっているということだろう。

コロナのなか、直接関わられな

い親の不安を少しでも減らす為、動画配信が有効である。動画で子どもの発達の様子や発達を促す関わり方や遊びを伝えていく必要があるということだ。

【イヤイヤ期とブラブラ期とは何か】

この時期の子どもは、好奇心を満たすために、行きたいところに行き、やりたいことが出来るだけの運動機能が発達し、行動すること考え学んでいる。行動自体が思考そのものである。自分で目に付いたこと、何だろうと不思議に思ったことをやる環境にあるとイヤイヤ期はない。

小さな楽しみをつなぎ合わせて生きている2歳児にとって大人の考えた生活に合わせることが難しい為イヤイヤが出るということだ。

子どもが気になったこと、気が付いたことにブラブラすることに寄り添いたい、今の保育現場では難しい。

【保育現場で大事にしたいこと】

保育者が子どもの発見や気づきに寄り添う保育があるから子どもが伸びていく。

大人の思いを押し付けては子どものイヤイヤは続く。お互い

に願いは持ちながら歩み寄り保育者とのやり取りを通じた自己決定が大事である。

子どもの姿は環境や人間関係によって変わるものなので職員で話し合い仮説を立ててやってみてどうだったかを話し合うことが大事であるとのことだった。

【研修を終えて】

2歳児のイヤイヤが本来自分で発見したことにとことん不思議がり、自分で考えてやってみることで学んでいく時期であることを学んだ。イヤイヤを助長させているのが大人の関わり方と社会の仕組みにあることに子どもの本来の姿をどこまで保障していけるかが私たちの大きな役割だと考えさせられた。

職員で2歳の育ちを共有しながら考えていきたいと思った。

終了後

チャットにより多くの感想や意見などが送られた。ありがとうがとうございました。
(研修部)



♪子どもとつたおん♪

秋が一步步近づいてきましたが、コロナ禍での現場の活動にはまだ毎日大変なご苦労があると思います。

これからこのコーナーでは、保育園で歌う童謡や唱歌を取り上げて、歌い方やピアノの弾き方などのアドバイスをを行うことになりました。保育園での音楽活動の手助けとなるよう、保育士の皆さんに音楽的なポイントをお伝えすることができれば幸いです。今回は初回ということで基本的なことに触れていきます。

まず、コロナでマスク生活が続く今、先生方も子どもたちも口元が見えないため表情がわかりにくいですね。今までより顔の筋肉も使わなくなっていると思います。表情筋を意識的に動かしていただくために次のことを実践してみてください。

♪フェイストレーニング

① 眉毛を上げる

(顔が縦に伸びるように)

② 目を大きく見開く

(目から息を吸うつもりで)

③ 口角を上げる

(指で口角を上にも引き上げる)

△ペコちゃんの口元▽

④ 頬を上げる

(指で頬を上にも持ち上げる)

△アンパンマンのほっぺ▽

⑤ 唇を寄せる

(上唇を鼻に近づける)

△タコの口▽

♪歌の指導で心がけたいこと

① 先生が楽しく指導する

(先生が楽しむことで、子どもにも音楽の楽しさが伝わる)

② 歌詞を大切に表現する

(抑揚をつけて歌詞を読む)

③ 曲の雰囲気合った歌い方をする

(明るく元気、静かでゆったりなど)

雰囲気を変える)

♪ピアノの伴奏を弾く時に心がけたいこと

① 拍子感を持つ

(1拍目を感じながら弾く)

② 子どもと一緒にブレスをする

(伴奏は歌の呼吸を感じ取るのが重要)

重要)

③ 曲の雰囲気に合った弾き方をする

(明るく元気、静かでゆったりなど)

雰囲気を変える)

♪指揮をする時に心がけたいこと

指揮は身体表現の一つです。子どもは音楽を聴くと、自然に体が揺れて、自分からリズムに乗ろうとします。複数担任のクラスの指導や全体での歌の指導では、指揮の役割もあるとよいですね。

① 1拍目がわかるように振る

(2拍子・3拍子・4拍子)

② 歌の呼吸を指示する

(指揮者が手を挙げたときに吸う)

③ 曲の雰囲気を体で伝える

(明るく元気、静かでゆったりなど)

雰囲気を変える)

それでは実際に曲を使って具体的なポイントを考えてみましょう。





【うみ】

文部省唱歌／林 柳波 作詞／井上武士 作曲

♩=88~100

う み は ひろい な おおき い な
つ き が のぼる し ひがし ず む

♪歌詞のポイント

『うみはひろいな おおきいな つき
がのぼるし ひがしずむ』

七五調で書かれていますね。このように日本の童謡や唱歌には、限られた文字数の中で色彩感あふれる表現が詰まっています。さらにこの曲の歌い出しを細かく見ると『うみは ひろいな おおきいな』と言葉の数が二つずつ増えています。これによつて海の大きさも表れる気がしませんか？

♪拍子を感じる

この曲は4分の3拍子です。唱歌の『海』（まつばらとおく）も同じ4分の3拍子。海外の曲でも、海を表す曲には3拍子が使われることがあります。揺れを表現できる3拍子が、波の表現にはぴったりなのかもしれませんね。

♪メモリーのポイント

音符と音符を曲線で繋いでみてください。その線を手でなぞってみましょう。「ひろいな」「おおきいな」は、波の大きさや揺れを感じることができますね。「つきがのぼるし」は音が高く月が高い位置にある、「ひがしずむ」は低い音が使われて水平線に沈む様子が表れているよ

うに感じます。

このように楽譜を見ると、平面に書かれている音符が飛び出す絵本のように立体的に感じることができるようになります。先生方が想像力を膨らませる楽譜を見ると、今まで見えなかった景色が広がってくると思います。

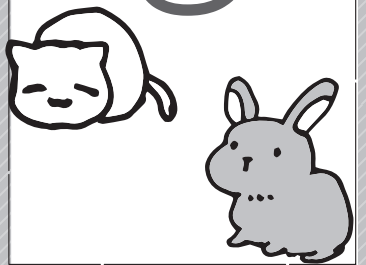
そしてどの曲に於いても日本語の持つ素晴らしさを先生方が肌で感じ、頭の中でイメージを膨らませ、体を通して子どもたちに伝えることがとても大事です。歌う前に、歌詞の情景が伝わるように表情豊かに朗読してください。その次は子どもたちも一緒に。まずは歌詞を大切にすることが、歌の第二歩です。できることから実践してみてください。次回の曲は【虫の声】です。

♪筆者プロフィール♪佐藤ユカリ

武蔵野音楽大学音楽学科卒業。オペラ「ラ・ファヴォリータ」「修道女アンジエリカ」「魔笛」に出演。前橋・市民オペラ合唱団合唱指導者。東京板橋の音楽団体『グルッポミニオリート』に所属し、コンサート活動を行う。深谷カルチャー教室音楽講師。元中学校音楽教師♪

コラム

生きものの飼育と保育を考える



○ 現況

身近な動物飼育は小学校はじめ保育園や幼稚園でも広く行われているところですが、昆虫や小魚などの例が多いようです。ウサギや鶏類の飼育も結構見られます。昆虫類は準備や飼いやすさから入門編と考えられます。これは後述する「生命の尊さ」(＝死の受け入れ)を学ぶ上で、死んでしまった時の喪失感が動物より小さいのも理由です。各地の動物園での事情も紹介すると、小動物(モルモットなど)とのふれあいコーナーはどこも大盛況で列をなすそうです。しかし飼育員の話では動物福祉の観点から動物たち

のストレスを心配する声、通り一遍の可愛がりで命の大切さや優しさなどを得るのは難しいので展示を考えてしまうと

の声も聞かれます。こうした動物飼育に関し、知識不足で適切な管理ができていない、飼育環境の劣悪さ、意味目的の欠如といった声も聞かれ、その効果に疑問を投げかける向きもありますし、近年の働き方の見直しの影響もこうした議論に拍車をかけます。

○ 目的を考える

生きものの飼育の目的は、その生き物への興味関心を深め、かわい・あったかいといった感覚を養い、死んでしまった時

は命の大切さを知るといったところがあります。現在の保育所保育指針でも生きものに親しみを持つて接し、「生命の尊さ」に気付くとあります。

しかしふれあうといっても苦手な子もいますし、興味関心も各人様々です。ですから生きものの飼育は、そんな小さな命への興味のまずは入り口の位置づけです。そうして毎日の観察から生態の不思議さ・面白さに気付き、愛着が湧いたりしてくるのだと思います。そのため指導する側も生態をよく知り、飼育方法をよく勉強しましょう。深い効果を得るためには深いかかわりが必要かもしれません。まず

はここを目指し、子どもたちを生きものの、自然、科学の入り口へ招待しましょう。

○ 方法を考える

動物飼育による教育的効果は確実に実感するところです。運動、絵画、うたが好きな子がいるように動物、生きものに関心を寄せる児童も多く、ふれあいを楽しみに登園する子もみられます。ぜひ方法を工夫して生きものや自然に興味を寄せ、親しむ子が増えればよいと思います。恐竜やクワガタは子どもたちに人気がありますね。好きになり興味を持つと子どもたちもその生態をより知りた

くなります。保育園で飼う小さな生き物にも不思議な生態を持ち、かわいくて神秘的で魅力的な部分がたくさんあるのです。そのためにも見せ方に工夫が必要です。(動物の生態や行動を見やすい形で展示する旭山動物園の例が参考になります。) 飼育箱を常に見やすいところに設置する。日々の様子を写真通信やニュース記事で掲載する。

飼育小屋が外ならば、遠隔カメラをつけて夜の行動や寝ている様子をモニターで観察できるようにする。など園で飼っている生きものが常に気になるような環境設定にしてみましよう。

かわかり方や世話の仕方も重要です。特定の係・当番だけがかわかるのではなく、みんなで見られる気持ちは大切です。その生き物が気になる存在になり、ちよつとした仲間意識が芽生えたならば立派な効果だと思えます。

○ まとめ

そんな小動物やペットを可愛がる一方で、わたしたちはゴキブリやネズミを殺したり、(かわいい) 子牛や子豚を食べたりもします。環境教育や食物連鎖等の知識も持ち合わせ、子どもたちからの間に答えられるようにしなくてはなりません。

今回動物飼育というこの園でも行われている身近なカリキュラムを取り上げ、若干の検討を加えました。本来こうした見直しは他のすべてのカリキュラムに必要な作業です。例えば表現分野、運動分野、ことばや数の概念についてなど、機会があればまた記事に取り上げたいと思います。

〔参考文献〕

朝日新聞7月記事 フォーラム
「動物とのふれあい必要？」
ちいさいなま 8月号 「特集」
生きもののかかわり

(広報部)

川越大会

ご参加ありがとうございました!!

全国私立保育連盟 第49回

関東ブロック保育研究大会埼玉大会 開催

2022年9月29日(木) ウェスタ川越

事務局

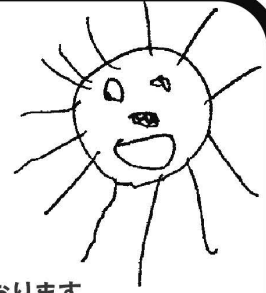
(一社)埼玉県私立保育園連盟

〒363-0015 桶川市南2-7-13 桶川中央マンション2F

TEL 048(772)8623 FAX 048(772)8635



園および園児をさまざまな リスクからサポートします



園経営には、さまざまなリスクが伴います。

公益社団法人全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん

「園賠償責任保険」
「園児団体傷害保険（学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険）」
「特別保育事業賠償責任保険」など、
園経営におけるリスクに関する保険をラインナップ
しています。また、それらを総合的に補償する
セットプランもご用意しております。

やくいんのほけん

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクを補償します。



上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険約款になりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

〈引受保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社 担当課：公務第二部 文教公務室 TEL:03-3515-4134

連絡先



公益社団法人全国私立保育園連盟指定／東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ TEL **03-3865-3881**

FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10全国保育園会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育園連盟推奨（総代理店）

導入費用
無料



きっずノート

「きっずノート」は、文字だけでは
伝えきれない園での豊かな活動、
子どもたちが自ら学び・育つ姿を
「見える化」するアプリです。

保育者の
業務
省力化

子どもの
学び・育ちの
見える化

緊急時の
連絡手段

正式利用お申込みの全施設

最大9ヵ月

利用料無料！

契約更新後も料金そのまま！

年間一括利用料6万円

利用しやすい価格に
なりました！

ひと月
あたり **5,000** 円
(税別)

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金に変更になる可能性がございます。

詳しくはお問い合わせください。

〈担当者：菅沼、太田〉